

地図倶楽部イベント「測量用飛行機見学会」のご案内

■ イベント概要

広域の高精度地図を整備する上で最も重要な方法である航空測量事業は、地図の作成だけにとどまらず、地球上のさまざまな情報を各種センサーで取得し、それを解析し、防災・減災・環境・国土管理など幅広い分野に提供しています。

今回は、わが国最大の航空撮影会社である共立航空撮影株式会社のご協力により、調布飛行場（東京都三鷹市）内の格納庫に駐機中の測量用飛行機を見学します。

■ 日 時

平成 31 年 4 月 26 日（金） 14 時 00 分～16 時 00 分

■ 集 合

調布飛行場入口（13 時 45 分）

○ 住 所

東京都三鷹市大沢 5 丁目 21 番 13 号（調布飛行場）

共立航空撮影株式会社 調布格納庫



■ 定 員

定員 30 名。定員に達し次第、締め切ります。

地図倶楽部会員のみ参加可能です。

■ 参加費

無料

■ お申し込み

お名前・当日連絡先・地図倶楽部会員番号を明記の上、地図倶楽部事務局までメールまたは F A X でお申し込み下さい。なお、会費未納の方はお申し込みできません。

メール：map-club@jmc.or.jp Fax: 03-3485-5593

第 9 回地理文化講演会のご案内 予 告

日 時： 2019 年 5 月 25 日（土） 14 時開始予定

会 場： 日本地図センター 1 階 セミナールーム

東京都目黒区青葉台 4-9-6 最寄り駅は田園都市線池尻大橋駅 最寄りバス停は大坂上

講 師： 大村 纂 氏（スイス連邦工科大学名誉教授）

演 題： なぜ気候温暖化議論が社会を分断するのか？

講演要旨： 二酸化炭素による温暖化の学説は百年以上の歴史があり、広く受け入れられている相対論や量子論より古い歴史を持つ。

それでいて確立された理論と観測で証明された立場にある温室効果と温暖化現象は「反対派」を擁し政治的討論の対象ともなっている。何故そうなるのか？ 温暖化現象の学説と反対派の意見を分析して、現代社会の問題点を突く。

入場無料。詳しくは日本地図センターホームページをご覧ください。